

## 海洋情報部創立 140 周年記念号の刊行に当たって

海上保安庁海洋情報部長 加藤 茂

海洋情報部は明治 4 年（1871 年）9 月 12 日に、兵部省海軍部に水路局として設立され、平成 23 年（2011 年）には創立 140 周年を迎えました。これを記念して、本号を「140 周年記念号」として刊行することとしました。

海洋情報部は創立以来一貫して、海上交通の安全確保に必要な水路図誌の編集刊行、そのための海洋調査を実施する中心機関としての役割を果たしてきました。近年では従来の業務に加え、海洋権益保全や防災・環境保全など調査目的も多様化してきました。また、平成 14 年（2002 年）4 月には、水路部から海洋情報部へと改編し、21 世紀における社会の変化と多様なニーズに応え、迅速かつ適確に海洋情報を提供する体制を整えました。

本記念号では、海洋情報業務に関する技術や調査成果について、この 10 年の歩みを概観する総説を 2 篇掲載しました。また、明神礁の海底火山爆発に巻き込まれて沈没した測量船「第五海洋丸」の事故から本年 9 月で 60 年になりますが、海洋情報部で綿々と調査してきた海域火山の詳細を記した日本周辺海域火山通覧を 8 年ぶりに改訂しました。

海洋情報部は、昨年末に 140 年前の創設の地である中央区築地を離れ、江東区青海に移転いたしました。これまで以上に海洋情報業務に関する研究開発を推進し、成果を発信していく所存でございますので、皆様の一層のご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

（平成 24 年 3 月）